



2020年7月17日

各 位

会 社 名 株式会社キムラタン
 代表者名 代表取締役 清川 浩志
 (コード番号 8107 東証第1部)
 問合せ先 常務取締役 木村 裕輔
 (電話 078-806-8234)

業績予想に関するお知らせ

2020年5月15日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信」において、未定としておりました2021年3月期の連結業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回実績値(B)	2,120	△250	△210	△220	△1.79
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	2,172	△291	△297	△300	△2.69

2. 2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想(B)	4,960	△240	△210	△220	△1.77
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	4,916	△457	△479	△580	△5.04

3. 公表の理由

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が当社業績に与える影響を合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測を基に算定した業績予想を公表いたします。

今後の見通しの前提につきましては、2020年5月後半より経済活動は段階的に再開が進み、

足元の当社業績は堅調な推移を示しておりますが、当第2四半期までは国内経済は本格的に回復するまでには至らず、個人消費も弱含みに推移することを想定しており、下期以降も消費への影響は一定程度残るものと想定しております。

なお、上記の業績予想の算定においては、感染症の再燃による大規模な経済活動の停滞については想定しておりません。今後の動向によっては、実際の業績等は大きく異なる可能性があります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上